点検整備記録簿

点検の結果及び整備の概要

（☆印は1年1,500㎞以下の走行距離によって省略できる項目）

点検良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C	該当なし	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L		

|1| （□）
|2| （□＋□）

年定期点検整備

社名及び年式	自動車登録番号又は車両番号
初年度登録年または初度検査年	車体番号

二輪自動車・別表第7

■かじ取り装置
- □ ハンドルの操作具合
- □ フロント・フォークの損傷
- □ フロント・フォークのステアリング・ステムの取付状態
- □ フロント・フォークのステアリング・ステムの軸受部のがた

■制動装置
- □ ブレーキレバーの遊び/ブレーキペダルの遊び
- □ ブレーキの利き具合
- □ ロッド・ケーブル類の緩み、がた、損傷
- □ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- □ マスタ・シリンダの液漏れ
- □ マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- □ ディスク、キャリパの液漏れ
- □ ディスク、キャリパの機能、摩耗、損傷
- □ ☆ ドラムとライニングの隙間
- □ ☆ シューの摺動部分及びライニングの摩耗
- □ ドラムの摩耗及び損傷
- □ ☆ ディスクとパッドとのすき間
- □ ☆ パッドの摩耗
- □ ディスクの摩耗及び損傷

■走行装置
- □ ☆ タイヤの空気圧
- □ ☆ タイヤの損傷、亀裂
- □ ☆ タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
- □ ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み
- □ ☆ フロント・ホイール・ベアリングのがた
- □ ☆ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■緩衝装置
- □ サスペンション・アームの連結部のがた
- □ サスペンション・アームの損傷
- □ ショック・アブソーバの油漏れ及び損傷

■動力伝達装置
- □ クラッチ・レバーの遊び
- □ クラッチの作用
- □ ☆ トランスミッションの油漏れ
- □ ☆ トランスミッションの油量
- □ プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフトの継手部のがた
- □ ブーツの亀裂・損傷
- □ チェーンの緩み
- □ スプロケットの取付状態及び摩耗
- □ ☆ ドライブ・ベルトの摩耗及び損傷

■電気装置
- □ ☆ 点火プラグの状態
- □ 点火時期
- □ バッテリーのターミナル部の接続状態
- □ 電気配線の接続部の緩み及び損傷

■原動機
- □ ☆ エア・クリーナ・エレメントの汚れ、損傷、詰まり
- □ 低速及び加速の状態
- □ 排気の状態・排気ガスの色
- □ CO、HCの濃度
- □ エンジンオイルの漏れ
- □ 燃料漏れ
- □ 燃料装置のリンク機構の状態
- □ スロットル・バルブ及びチョーク・バルブの作動状態
- □ 冷却装置の水漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- □ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- □ 二次空気供給装置の機能
- □ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷及び取付状態
- □ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- □ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- □ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能

■エグゾースト・パイプ及びマフラ
- □ エグゾースト・パイプ及びマフラの取付けの緩み及び損傷
- □ マフラの機能

■フレーム
- □ フレームの緩み及び損傷

■その他
- □ シャシ各部の給油脂状態

日常点検
- □ バッテリの液量
- □ 冷却水の量
- □ エンジン・オイルの汚れ及び量/エンジンの掛かり具合・異音
- □ ヘッドランプ・ストップランプ・ウインカの点灯・点滅具合、汚れ、損傷
- □ ブレーキ液の量

その他の点検項目等・主な交換部品

㊟この記録簿は2年間携行保存すること

●CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	%
HC	ppm

●タイヤの溝の深さ（0.8㎜以上）

前輪	㎜
後輪	㎜

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	㎜
後輪	㎜

点検又は整備を実施した者の氏名又は名称及び住所

点検の年月日	年　月　日
整備完了年月日	年　月　日
点検（整備）時の走行距離	km

※この用紙は、既存の点検記録簿をもとにBike-Sup運営者が個人的使用目的で作成したものです。